

# Introduction

～ まちの人紹介 ～



↑小野さんご夫妻  
(写真左：修司さん、右：友香さん)

## ホテル日の出岬 調理部

おのしゅうじ ゆか  
**小野 修司 さん・友香 さん**

**今**回、まちの人紹介の取材に際してくれたのは、今年の1月からホテル日の出岬で料理人として勤務されている小野修司さんと友香さんご夫妻です。  
小野さん夫妻は、雄武に来るまでは主に旭川市内で、修司さんはホテルや居酒屋などで和食・洋食のシェフとして、友香さんもホテルや喫茶店などでパティシエとして勤務されていました。  
雄武町に来ようと思ったきっかけについて聞くと、前職のホテルの同僚であった工藤支配人から誘いを受けたことをきっかけに、雄武町を訪れ、ホテルから見たオーシャンビューと、海から昇る日の出に心を打たれて雄武町に来ることを決意されたそうです。  
現在は、修司さんが、調理全般とレス

トランを担当。友香さんは朝食や宴会のデザートのほか、ホールケーキなどの製作を担当しています。  
これから挑戦してみたいことについて聞いてみると、修司さんは「地元でとれた食材を使った料理を提供したい」、友香さんは「皆さんの生活の一部として、気軽にケーキを食べられる場所になりたい」と話してくれました。  
また、「雄武町にはさまざまな特産品があるので、それらを使った雄武町だけの名物を作っていきたい」と話し、お二人の料理に対する意欲的な一面が感じられました。  
今後のお二人の活躍に注目です。



## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

### ◆編集後記

## Editor's note

▼今回、沢木地区で行われた防災訓練の宿泊体験に参加してきました。大集会室に段ボールベッドを設置し、一夜を過ごしてみましたが、やはり厳冬期の夜は冷え込みが強く、寝る時もしっかり上着を着込んだ方が良かったなと痛感しました。皆様のご家庭でも冬場の災害を想定した備えをしましょう。(松井)

▼冬の寒さが緩み、日中也暖かい日が増えてきました。そうすると気になるのが花粉症です。今年の花粉飛散量は「やや少ない」となっていますが、花粉の飛び始めから治療を開始する「初期療法」が有効であるといわれていますので、気になる人は早めに専門医を受診してみてください。(結城)